



# 松永窯

西郷村

# え?? 白河市と 西郷村にある 大堀相馬焼って?! 浪江町の伝統を守り受け継ぐ職人達

白河市

# いかりや窯



約350年前から作られてきた伝統ある大堀相馬焼。2011年の原発事故により浪江町大堀地区から避難し、白河市と西郷村で新たに工房を構え大堀相馬焼の伝統を守り受け継ぐ窯元があります。



松永窯3代目 松永 和生さん

震災後は、那須に避難していましたが、大堀相馬焼の産地が「浪江町一円」から「福島県内へ」解釈が広がった事をきっかけに、福島で再開を考えていました。西郷焼作家の「柳沢窯」の高橋さんと旧知の仲であったこと、那須から通いやすい西郷村なら家族の負担も少ないこと、息子が東京へ通いやすいことなどから、2014年に西郷村で「松永窯」を再開することにしました。2022年には工房と店舗を兼ねた建物になりました。大堀相馬焼の協同組合に加入している窯元は震災前は23件もありましたが、今では10件ほどが大堀相馬焼を作っています。震災後、陶芸から離れていた息子も「松永窯」に加わり「ゲストハウスろくろ荘」や「就労継続支援B型トクギー白河」など、私とは違った視

### 大堀相馬焼の特徴

- 青ひび** 本焼きの際に陶器の表面に、ひび割れが生じる事を貫入(かんにゅう)といいます。仕上げに墨をすり込み青ひびを際立たせます。
- 駒絵** 旧相馬藩の「御神馬」を描いたといわれ、「右に出るものがない」という意味が込められた縁起物です。
- 穴の形は?** 「千鳥」を表しており、竹で描いた模様は「波」を表しています。「波千鳥」は、「ともに荒波を乗り越えていく」という意味が込められた縁起物です。
- 二重焼き** お湯が冷めにくく、熱いお湯を入れても持つことができます。大堀相馬焼ならではの構造です。

震災後、東京の親戚にお世話になっていましたが、妻の転勤をきっかけに福島へ戻ることを考えました。白河市に住環境が良い家が見つかり移住しました。2013年白河市大信地区に「いかりや窯」を仮設再開。2021年11月、南湖公園近くに現在の工房を開きました。大堀相馬焼は「青ひび」「駒絵」「二重焼き」という特徴がある焼き物です。先人の工夫により縁起物として喜ばれ、産地の特色があつたおかげで今まで残ってきました。「いかりや窯」は、釉薬の色が多い事が特徴です。陶芸教室で子ども達の希望の色を叶えてやりたいと思いついて「ピンク」「オレンジ」などこれまでにない色作りをしました。そこで作りたい色で商品販売してみると好評で、新しい魅力となりました。



いかりや窯13代目 山田 慎一さん

### Topic ゲストハウス ろくろ荘

元々は松永さんや陶芸インターン生の宿泊所でしたが、2023年に陶芸体験ができるワーキングスペース兼ゲストハウスとしてオープンしました。のどかな田園風景と那須連邦が望める宿には、様々な人が訪れているそうです。

HP

素泊まり1泊5,500円～

点のアイデアで新しい事にチャレンジしています。「就労継続支援B型 トクギー白河」では、松永窯の陶芸の作業を分担してもらっています。今後は地元の方にお世話になりながら西郷村の地域おこし協力隊と西郷焼作家の「柳沢窯」と連携し、西郷村の焼き物文化が広がることを願っています。



若手作家の作品も展示販売されています

今は「白河焼」の再現に挑戦しています。歴史や文化から勉強し、忠実に再現できるよう心がけています。白河の特産品としてだけでなく、白河の歴史学習資料としても、白河焼を楽しんでもらえるように今後も再現の挑戦と学びを続けていきます。「大堀相馬焼」では後継者の育成と、浪江町にある建屋を利用して、訪れた人がゆったりとした時間を過ごせる場所を作りたいと考えています。

### Topic 白河焼の再現に挑戦!

白河には松平定信公が、藩の財政を潤そうと焼き物を作らせた白河焼がありました。別名『白楽焼』と呼ばれた白河焼ですが、明治初期に生産が途絶えたとみられます。山田さんは白河の土を使い、現存する資料からレシピを読み解き、白河焼の再現に2020年から挑戦。今年4月、南湖公園内にオープンしたカフェ「南湖茶寮」で、「白河焼」の食器が使われています。

白河焼の資料

### 松永窯

福島県西白河郡西郷村小田倉字小田倉原1-31  
TEL.0248-21-5334  
営業時間 | 10:00～17:00 (水曜定休)

### 企画展開催中

#### 柳沢窯 柳沢焼展

期間: ~6月27日(木)

西郷村の土を使い、薪焼きで手作りすることにこだわった自然な表情を生かした焼き物です。

陶芸体験 2,000円~/2h  
詳細はお問い合わせください

### Interview 大堀相馬焼の若き担い手

絵が好きで、創作の仕事につきたいと思いついた。衣食住の「食」に関わる陶芸を大学で学んできました。相馬焼は、二重焼きのあえてひびと手開けのことで、持つ時に熱くないという使い手のことを考えている点と、大学で研究してきたことを活かせる点に惹かれました。今後は西郷焼と大堀相馬焼の魅力を知り、私の世代だからこそできる発信をしていきたいです。

西郷村地域おこし協力隊 金森美希さん

浪江町地域おこし協力隊 山口明日香さん

映像を学びブライダルの仕事を10年程していましたが、コロナ禍をきっかけに、6年程の仕事を目標にしました。大堀相馬焼の販売をしていると、大堀相馬焼への愛着心が強い方が多く、そこに魅力を感じています。お客様の人生に関わり、喜んでいただけるのはブライダルの仕事にも通じていると感じました。今後は技術を磨いて自分の手でお客様に喜んでいただけるものを作っていきます。

### 陶芸教室

- 1回からの体験コース  
所要1時間～  
料金1,650円より
- 数回にわたって行う基本コース  
月1回半年で合計6回を予定。  
1回の所要時間は2時間程度です。  
各自のスキルに合わせて行います。  
詳しくはお気軽にお問い合わせください。

### いかりや窯

福島県白河市池下33  
TEL.0248-22-5080  
営業時間 | 10:00～16:00 (不定休)